

# 太田川水防災タイムラインの試行運用について(令和元年の出水に備えて)

## 1. タイムラインの適用について

台風等の発生を確認後、広島地方気象台と太田川河川事務所で、TLの適用について協議、案の作成(適用の有無等)。



TLの適用について、座長、検討会事務局(気象台、太田川、広島市、安芸太田町)で適用について判断。



TLの適用について、事務局から、関係機関へ連絡。  
**タイムラインの運用を開始。**

## 2. タイムライン運用の体制について

### タイムライン運用調整会議

メール又はFAXにより各機関の防災行動等について情報共有。(※状況により、-2~3日前に会議開催も検討)

座長  
アドバイザ

運用に関する助言

気象、水位状況等から  
タイムラインの立ち上げやステージを設定。

### 事務局

広島地方気象台  
太田川河川事務所  
広島市  
安芸太田町

タイムライン上の時間を共有

検討会  
メンバー

WG  
メンバー

タイムライン上の時間等の情報を踏まえ、防災行動の実施等を各自判断

## 3. タイムライン運用調整会議の情報共有内容について

項目	情報共有の内容	提供者
台風情報、気象情報、河川の状況	過去の災害と比較し、接近中の台風の危険性について情報提供。	広島地方気象台
	過去の災害での河川状況、水位予測などについて情報提供。	太田川河川事務所
タイムライン試行版の時間管理	台風情報、気象情報、河川の状況を踏まえ、タイムライン試行版を運用する際の時刻(-Th)を設定し、各機関へ情報共有。	事務局
防災対応行動の実施状況の共有	タイムライン試行版に記載のある防災対応行動の実施状況(今後の予定と実施結果)について情報共有。	各機関

## 4. 各機関の防災行動の共有について

- ・タイムライン試行版に記載のある防災対応行動の実施状況(今後の予定と実施結果)をメール又はFAXでタイムライン運用調整会議メンバーへ情報共有。
- ・新たな対応等がない場合でも、タイムライン運用開始後は最低一日一回情報共有。(特に対応がなかったことも重要な情報。)
  - 後日、情報共有された対応状況を整理し、太田川水防災タイムライン試行版の運用ふりかえり等で議論。